



STORY

さまざまな種族の王族や貴族の令嬢達が集う「アリアンサント女学園」へ女子に性転換して潜入したスパイのリーナは、女王の一人娘にして女子寮の寮長スノウに仕える狐娘メイドのイズナとナスナに、変化の魔法の不満で生えてしまったペニスを見られ、男であることがバレしてしまう。二人に犯されるがまま絶頂を繰り返しては男と女の快楽に溺れるリーナだったが、射精するたびにペニスが変化していき……

まだ僕の正体が
バレてる様子はない

ISMPの
亜人女学園

潜入日誌

〜姫様エルブのひみつ〜

第3話

諜報員として
正体がバレないように
注意していたけど

変化の不調に罰当番
運の悪いことが重なって

メイドの姉妹に
男だと知られてしまった――

その上あんな風に

はじめこそ経験するに
なるなんて――

でも……
気持ちよかったな――



…って！
何考えてるんだ
僕ッ！



変化の呪法も
不調なままだし

あの二人だけでも
できるだけ早く
対処しないと



あの二人はスノウ様—
スノウホワイト付のメイドだし

色々僕の知らない情報を
持っているはず



今まだこいつして
自由にされてることを
考えても交渉の余地は
十分あるはずだ—



いっそ味方に引き入れられたら
いいんだけど——

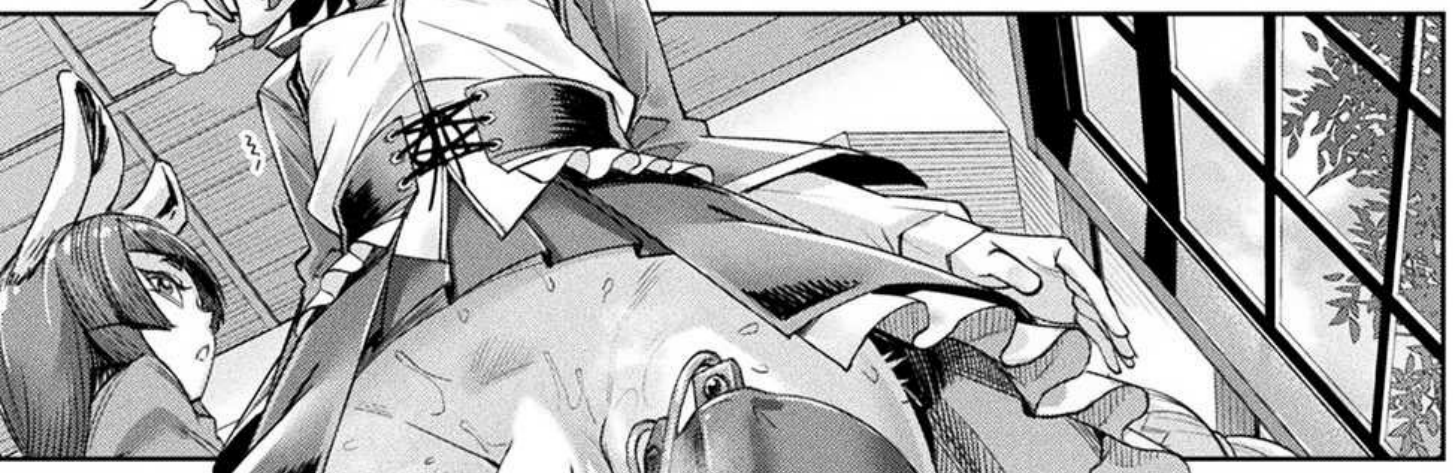


アンタ
今日からイズナ達の
オモチヤだから!!



正体バラされ
たくなかったら
絶対服従よ!







手が止まってるわよ？
このままじゃ終わる前に
誰か来ちゃうかもね

ほらほら
あんまり声出すと
気づかれちゃうわよ



仕事サボってチンポ
気持ちよくなってるってこ
お友達に見てもらおう
ですか？

あははっ
それも面白そうねっ



最初思ってたより
ほんのちょーっと
デカかったからって
ビビ……警戒する
必要なってなかったわね

初日にスパッと
わからせてあげれば
よかったわ



見た？
あの情けない
困り顔

前かがみで
へこへこしてる姿が
情けなさすぎて
笑えたですう



でもお姉ちゃん……
アイツのアレ……なんか
日に日にデカくなってる
気がしないです？

きつ……気のせいよ
そんなのっ！

仮にそうだったとしても
使わせなければあんなの
ただの肉の棒じゃない！



それにイズナ達が
秘密を握ってる限り
アイツは言うこと
聞くしかないんだから
このまま逆らう気
なんて起きなく
なるくらい黙って
やればいいのよ！

さすがですう
お姉ちゃん！

なんだか
楽しそうなお話を
しているわね

ええそうよ！
今すぐいいところ
なんだから邪魔
しないで







自分の部屋だからって
気を抜きすぎ
じゃないですか？



感謝しなさい

今日はイズナ達が
直々に主従関係を
わからせてあげに来たわ



あなた
貴女達に許可したのは
あの子の素質を
確認することだけ

回りとどいことしてないで
堂々と自分の身体で
確かめてらっしゃいな

おんが首輪
升こつてくるよ♡

ってスノウ様に言われたけど
ほんとチンポの大きさだけは
オーク並みなのよね

こないだまでワソザコドリー
だったくせしてほんとナマイキ

けどっ…ただデカいだけの
ワソザコチンポなんか
なんの役にも立たないって

あははっ

こんなこ

「クエクエさせちゃって
「クエ」なの？」

なっさけな〜いっ

イズナのおまんこで
アソタにもスノウ様にも
理解させてあげるんだからっ

今からイズナの
おまんこで
一滴残らず精液
搾り取って

本当の女の子みたいに
ひんひん泣かせて
あげるわ！

羨ッッッ



また僕…
こんなちっちゃな
身体の女の子と
エッチ…しちゃって…



おちんちんさきっぽ
どんどん挿入って…
今ッ…こんな強い刺激ッ…
受けたらっ…



我慢ッ…限界ッ



それ——
それに——
ガチガチですし……
そいつのまだ全然

まだ終わってないです
お姉ちゃん



……まだです……

ないじゃな——
やっぱり大したこと
なんだ……

でもこれで
イズナの勝ちね



……ッ
出すつもりよ……ッ
この馬鹿どんだけ
まだ射精でる
バカ



えっ…!!?



嘘…嘘でしょっ!!?

だってもうイズナのお腹
いっぱいいっぱいなのに……



これ以上挿入する場所なんてないっ!!

これ以上なんて——



そいつのチンポ
まだ半分も挿入して
ないですう……



死ぬっ…
死んじゃうっ!!

こんなの無理っ!!
絶対無理ッ!!



抜っ…
抜かなきゃっ!



えっ…!?
なんでっ!? なんでっ!?
身体が勝手にっ…

あははは

これ以上挿入はいんないっ?
やだあ? 止まって!
止まっ



あははは



すこい…
こんなちっちゃい身体に
僕の全部挿入っちゃった

ゼクゼク

ゼク

根元まで全部熱くて
干切れそうなくらい
締め付けられて……

今までのが比較に
なりないうくらい……
気持ちいい……

だめっ……
これ……また射精ぢや……っ







すっぴん幸せかもね……



待ってくださいです！
ナツ…ナスナ
負けていいですっ！

今後逆らわないって
誓ってますからっ！



あんなに…
射精したのに
まだ……





頭痛い……

ん……

キキキ



……あ



あーあ
完全に女の子に
戻っちゃったんだ
……残念



もしかして
いったい射精せば
治る……とか?



治っ……た?

……なんだっけ?

なんかとんでも
ないことがあった
気がする……

そっか……そうだ
昨日……

しばらくあのすっこい
おちんちんはおあずけ
つてことですねえ……



え……っ？

び
っ
っ

イズナすっかり
貴女のおちんちんに
わからされちゃったわ

ナズナももう
メロメロですう

てことで
これからは貴女の
性奴隷兼メイドとして
しっかりご奉仕
するからね

もちろんまた
生えちやった時の
ご奉仕もお任せ
くださいですう

よろこんで
ね
です

おねえ
ご主人様